

国語Ⅲ ( JapaneseⅢ)		3年・通年・2単位・必修
		5学科共通 担当 鍵本 有理
〔準学士課程(本科1-5年) 学習教育目標〕 (3)	〔システム創成工学教育プログラム 学習・教育目標〕	〔JABEE 基準〕
〔講義の目的〕 国語には二つの面がある。一つは、文章を読んでその登場人物の気持ちや、書いてある内容に共感できるということ。これにはまず受講生一人一人が人間として「生きている」ということが必要である。そして、残念ながら自分の心の中で「わかった」と思っている人にも伝わらない。「こういう気持ちだ」「つまりこういうことだ」と、自分の言葉で表現できて、初めて「わかった」ということになる。この二つをふまえて、「考える」「読む」「書く」「話す」ことを目指す。		
〔講義の概要〕 高等学校第3学年に相当する国語の力を身につけるため、高等学校用の教科書を使用し、いろいろな文章を読んで様々な角度から物事を考える。そして必要に応じて学生同士で話し合うこともふまえて、自分の考えた内容をノートや文章にまとめ、口頭で表現することにも重点をおくこととする。		
〔履修上の留意点〕 まず授業を「聞く」こと、「書く」こと。授業中の発問を自分で考え、その過程を残した「わかる」ノートを作る。人の発言を聞き、また自分が発言することも重要である。漢字や語句についての課題があれば必ずすませておく。 予習として、教科書の本文をあらかじめ読んでおき、わからない語句をチェックしておくことよい。その上で授業を聞くようにするとよく理解できる。		
〔到達目標〕 <b>前期中間試験：</b> 1)基本的な漢字や語句の知識を身につける、2)文章の構成がつかめる、3)評論文や小説の主題を的確にとらえる、4)自分の考えをまとめ、話すことができる <b>前期末試験：</b> 1)基本的な漢字や語句の知識を身につける、2)文学作品や評論文の主題について理解し、まとめることができる、3)文学史の知識を身につける、4)小説を主体的に理解し、より深く鑑賞することができる <b>後期中間試験：</b> 1)基本的な漢字や語句の知識を身につける、2)小説の表現などについて説明することができる、3)評論文の主題をとらえる、4)手紙の書き方が身についている <b>学年末試験：</b> 1)基本的な漢字や語句の知識を身につける、2)小説の登場人物の心情を読みとり、主題について考えることができる、3)近代文学史の知識を身につける、4)日本十進分類法について理解している		
〔評価方法〕 定期試験成績(65%)を基本とし、これに課題プリント・「読書の記録」提出(25%)、授業中の音読や発表・漢字テスト(10%)を加えて総合的に評価を行う。		
〔教科書〕 「改訂版 高等学校現代文」第一学習社 (昨年度2年次のものを継続使用) 〔補助教材・参考書〕 「新国語便覧」第一学習社、「高校漢字必携」第一学習社、補助プリントなど		
〔関連科目・学習指針〕 国語は全ての科目の基礎といえる。歴史や哲学だけでなく英語の勉強や数学の論理的思考、各科目のレポート作成や勉強の仕方とも関連するので留意すること。		

週数	講義項目	講義内容	自己評価*
第1週	ガイダンス / 聞く・書く	本講義の概要・目的を理解する。聞いて書き取ることを意識する。	
第2週	「誘惑する情報」	文章の構成に注意しながら評論文を読む。	
第3週	「誘惑する情報」	評論文の論旨を的確にとらえ、実例に即して考える。要約をする。	
第4週	ディベート入門(プリント)	自分の意見をまとめ、人に理解してもらう方法について学ぶ。	
第5週	「ウサギ」	小説「ウサギ」を語りの主体を意識して読解する。	
第6週	「ウサギ」	表現に注意しながら主人公の心情を読みとる。	
第7週	「ウサギ」	小説全体の構成を確かめ、主題について考える。	
第8週	「Kの昇天」	中間試験解説 / 小説「Kの昇天」の作者、梶井基次郎について知る。	
第9週	「Kの昇天」	小説「Kの昇天」を読み、語りの主体を意識して読解する。	
第10週	「Kの昇天」	小説の表現に注意しながら登場人物の状況を把握する。	
第11週	「Kの昇天」	小説の表現に注意しながら登場人物の心情を読み取る。	
第12週	短歌・俳句について	古今東西の有名な短歌・俳句を鑑賞する。 / 夏休みの課題説明	
第13週	「テクノロジーとのつきあい方」	評論を読み、現代社会の状況について意識を深める。	
第14週	「テクノロジーとの……」	評論を読み、論の展開について把握する。	
第15週	「テクノロジーとの……」	評論を読み、現代社会の問題について考え、文章を書く。	
前期期末試験			
第16週	「博士の愛した数式」 (プリントを使用)	前期期末試験解説 / 小説「博士の愛した数式」のあらすじを理解する。	
第17週	「博士の愛した数式」	表現に注意し、各登場人物の設定や状況を理解する。	
第18週	「博士の愛した数式」	小説の各登場人物の心情を的確にとらえる。	
第19週	手紙の書き方	秋季社会工場見学先への礼状を作成し、手紙の形式や用語を学ぶ。	
第20週	「癒しとしての死の哲学」	評論文を読み、身近にある問題について考える。	
第21週	「癒しとしての死の哲学」	評論文を読み、いろいろな文化について考える。	
第22週	「癒しとしての死の哲学」	評論文の論の展開について把握する。	
第23週	「癒しとしての死の哲学」	評論文の全体の構成や主題を確かめ、自分の考えをまとめる。	
第24週	森鷗外について	中間試験解説 / 森鷗外と明治時代の社会状況について解説する。	
第25週	「舞姫」	小説「舞姫」を読み、文体の特色をとらえる。 / 冬休みの課題説明	
第26週	「舞姫」	小説「舞姫」を読み、主人公の心情を的確にとらえる。	
第27週	「舞姫」	小説「舞姫」を読み、各登場人物の心情を的確にとらえる。	
第28週	「舞姫」	小説「舞姫」を読み、各登場人物の心情を的確にとらえる。	
第29週	「舞姫」	小説「舞姫」を読み、全体の構成や主題を確かめる。	
第30週	情報の探し方	情報を探し、まとめる方法について知る。(日本十進分類法など)	
学年末試験			

\* 4 : 完全に理解した, 3 : ほぼ理解した, 2 : やや理解できた, 1 : ほとんど理解できなかった, 0 : まったく理解できなかった.  
(達成) (達成) (達成) (達成) (達成)